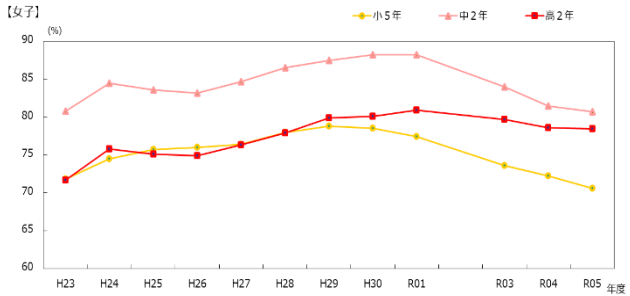
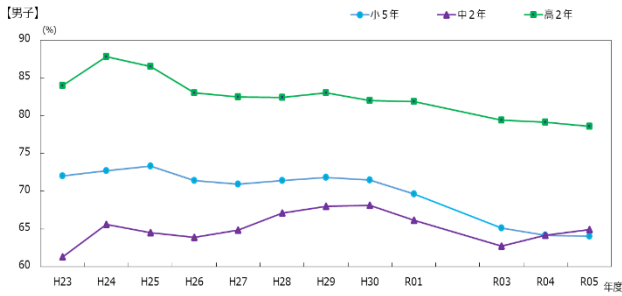


# 令和5年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査結果 〈概要版〉

・調査対象：都内公立学校（小学校 1,270 校、中学校 621 校、高等学校（全日制）178 校、（定時制・通信制）53 校、特別支援学校 63 校）  
合計 938,167 人  
※ 義務教育学校は小学校・中学校に、中等教育学校は中学校・高等学校（全日制）にそれぞれ入れている。

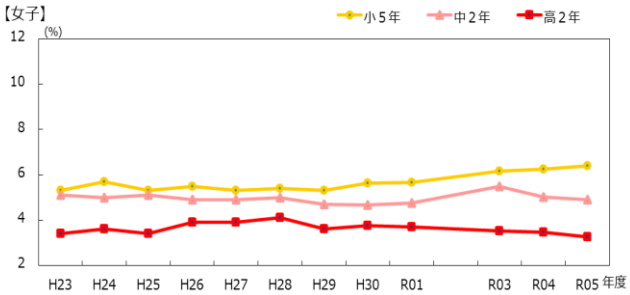
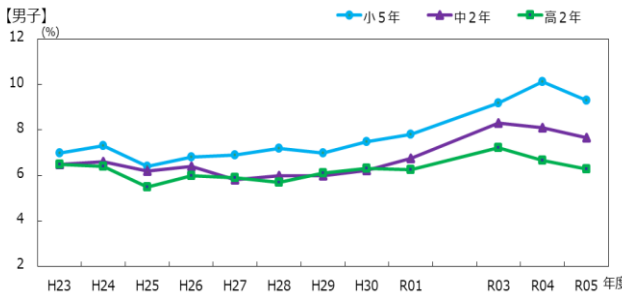
## 1 児童・生徒の体力・運動能力 総合評価C以上（A+B+C）の状況



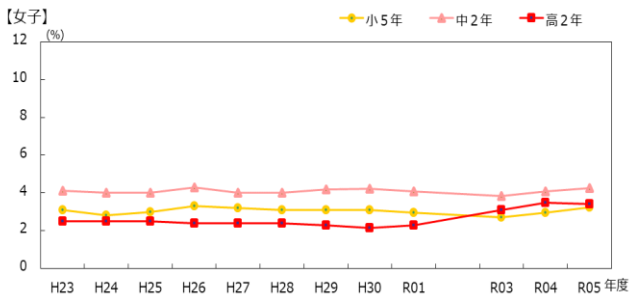
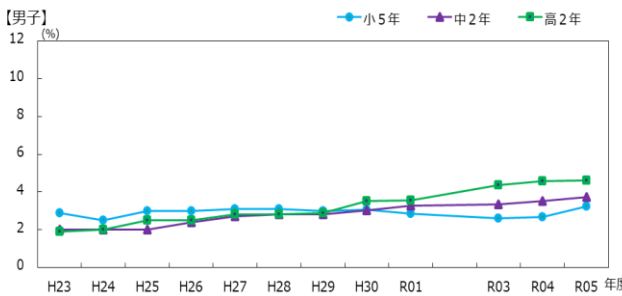
令和3年度に、小中高男女ともに割合が減少。その後、令和4・5年度に、中2男子の割合は増加。小5男女・中2女子・高2女子は連続して割合が減少。

## 2 児童・生徒の体格

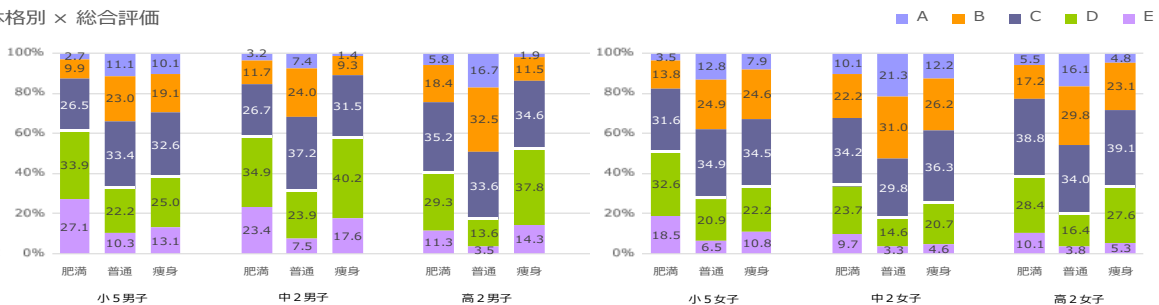
### (1) 肥満



### (2) 痩身



体格別 × 総合評価

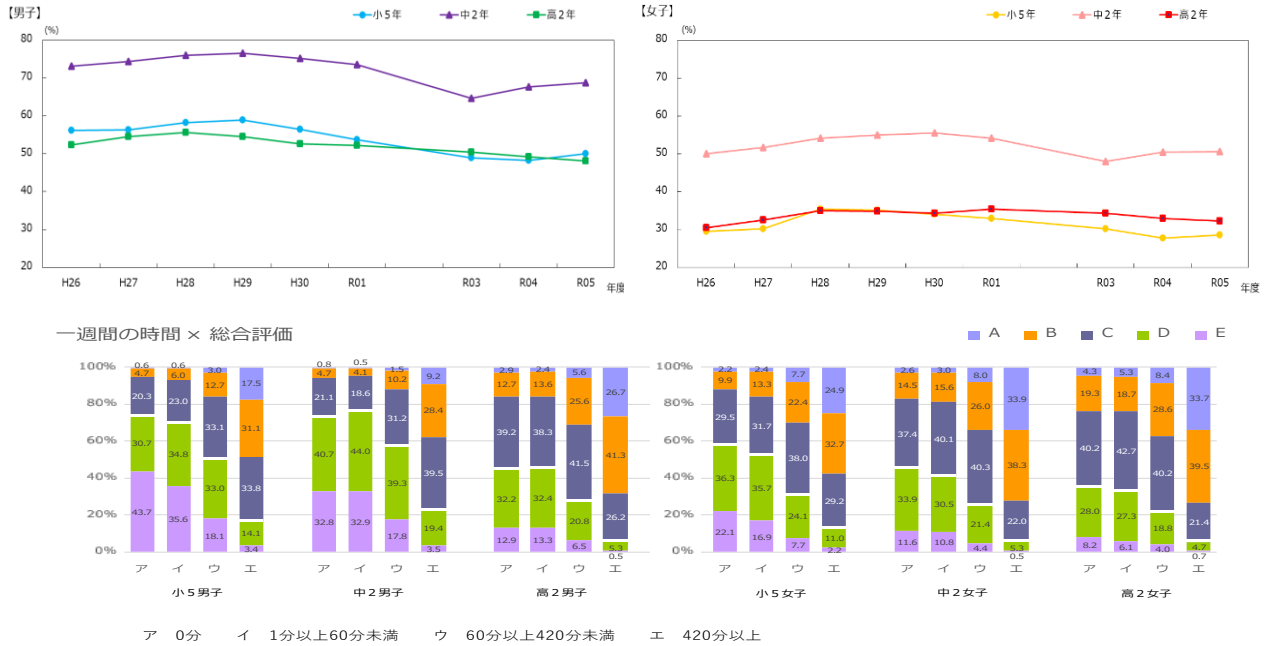


肥満について、令和3年度に、高2女子以外は割合が増加。その後、令和4・5年度に、小5男子・中2男女・高2女子は割合が減少。小5女子は、平成29年度より連続して割合が増加。痩身について、令和元年度より、小5男子・中2男子・高2男女は割合が増加傾向。小5女子・中2女子の割合は横ばい。肥満・痩身の児童・生徒は、普通の児童・生徒と比べ体力総合評価（A+B+C）の割合が低い傾向。

### 3 児童・生徒の運動習慣

※体育・保健体育の授業を除く。

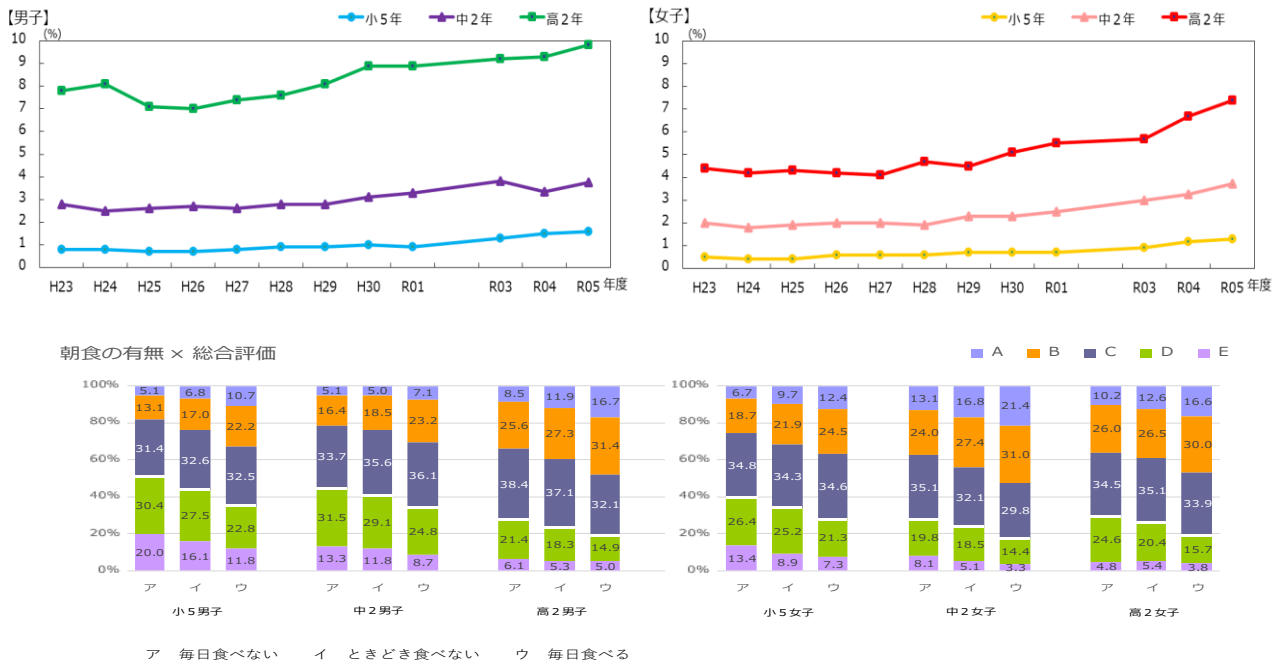
#### 運動時間1週間あたり420分以上と回答した児童・生徒の割合



令和3年度に、小中高男女ともに割合が減少したが、中2男女は令和4・5年度で増加。小5男女の割合は横ばい、高2男女は令和元年度より連続して減少。運動実施時間が長くなるにつれ、体力総合評価（A+B+C）の割合が高い傾向。

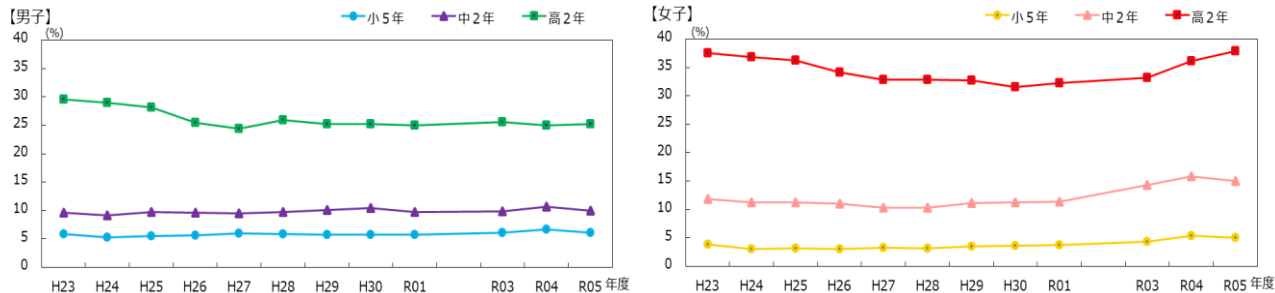
### 4 児童・生徒の生活習慣

#### (1) 朝食を「毎日食べない」と回答した児童・生徒の割合

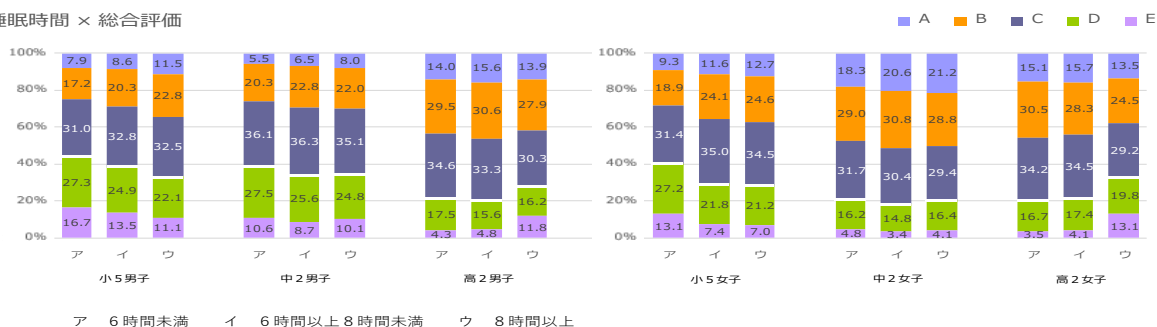


令和元年度から連続して小5男女、中2女子、高2男女で割合が増加。朝食を毎日食べる方が、毎日食べない・ときどき食べない児童・生徒と比べ体力総合評価（A+B+C）の割合が高い傾向。

## (2) 睡眠時間が「6時間未満」と回答した児童・生徒の割合

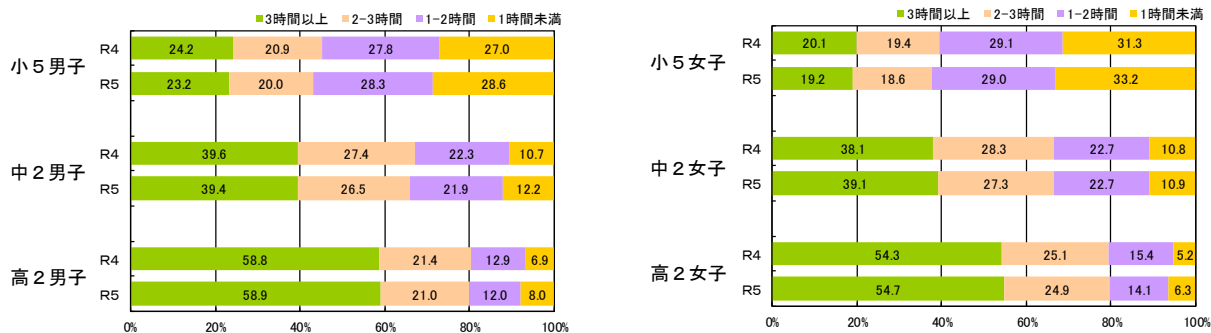


睡眠時間 × 総合評価

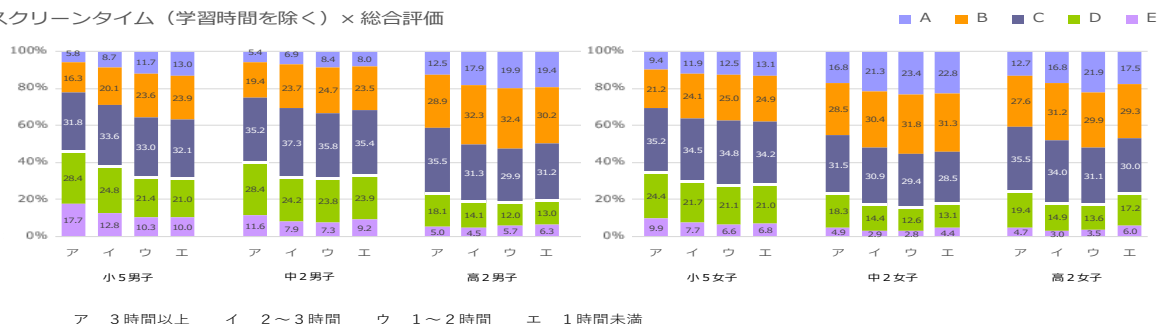


令和元年度と比較して、小5女子、中2女子、高2女子の割合は増加傾向。小5男子、中2男子、高2男子は横ばい。中2女子・高2女子で増加。小学校では8時間以上が、体力総合評価（A+B+C）の割合が高い傾向。

## (3) 学習時間を除くスクリーンタイムの割合（令和4年度との比較）



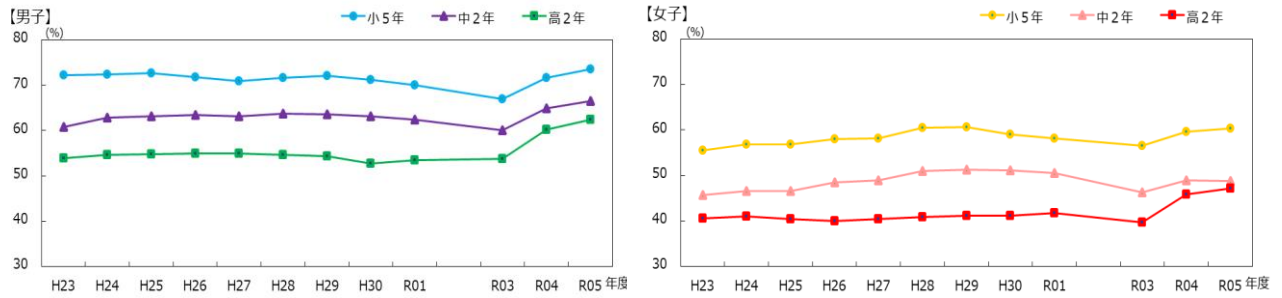
スクリーンタイム（学習時間を除く）× 総合評価



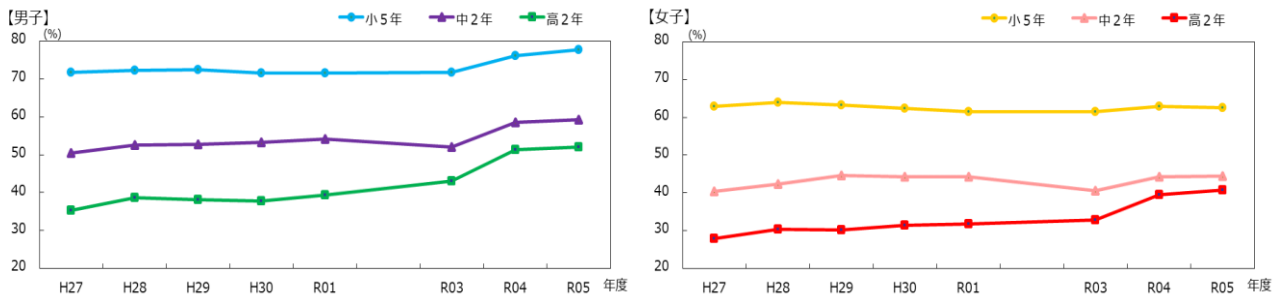
令和4・5年度ともに年齢の進行に伴い、3時間以上の割合は増加。令和4年度と比べて、小中高男女ともに、3時間以上の割合は横ばい傾向であり、1時間未満の割合は増加。小中高男女ともに、スクリーンタイムが3時間以上だと体力総合評価（A+B+C）の割合が低い傾向。

## 5 児童・生徒の運動やスポーツに対する意識

### (1) 運動やスポーツをすることは「好き」と回答した児童・生徒の割合

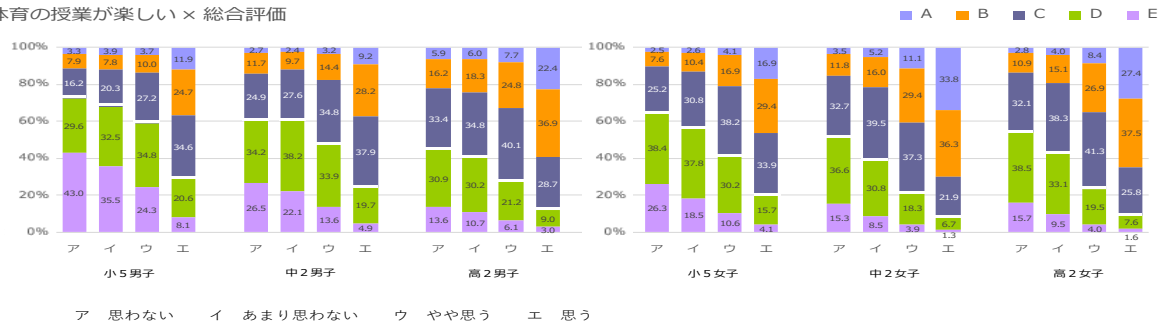


### (2) 体育の授業が楽しい「思う」と回答した児童・生徒の割合

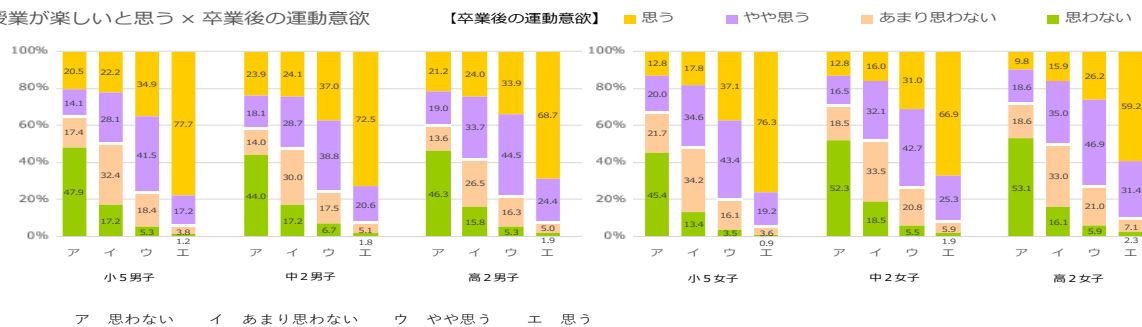


「運動やスポーツをすることが好き」と「体育の授業が楽しい」に対する肯定的な回答は、令和4・5年度に、小中高男女ともに割合が増加。(小5男子、中2男子、高2男女は過去最高値)

体育の授業が楽しい × 総合評価



授業が楽しいと思う × 卒業後の運動意欲



「体育の授業が楽しい」に対して肯定的な回答をした児童・生徒は、否定的な回答をした児童・生徒と比べ、体力総合評価 (A+B+C) の割合が高い傾向。また、卒業後の運動意欲についても同様の傾向。